常任委員会は2部門に分かれ審議しています。
総務厚生（総務・企画政策・税務・町民・健康福祉・病院・議会・監査・消防）

総務厚生常任委員会

地域交流と一時避難所の役割も

9月7日に委員会が開催され、白鷹福祉会が行う特別養護老人ホーム白光園の移転新築案の説明を受けた。

白光園の開設が待たれる

【開設目標】
平成31年11月

【施設概要】
◇地域交流エリア
地域交流棟（大ホール等）・ひろば等
◇特別養護老人ホーム
ユニット型個室
ショートステイ
◇建物
延床面積　約7800㎡
（※設計過程で変わります。）
木造、平屋建

質疑

地域交流について

委員 **地域交流棟の維持管理や、ひろばの利用はどうなるのか。**

当局 地域交流棟の維持管理は白鷹福祉会が行う。有事の際は、一時的な避難所として使わせていただく。

地域交流棟やひろばの利用は、法人において、今後、地域と話をしていくとのことである。

解体が進む旧西中学校

利用しやすい白光園を

広域化における影響は

国民健康保険制度改革について説明を受けた。

持続可能な医療保険制度の構築へ

【制度改革の概要】

①運営手法の見直し
平成30年度から、県が市町村とともに財政運営の責任主体となり、制度の安定化をはかる。

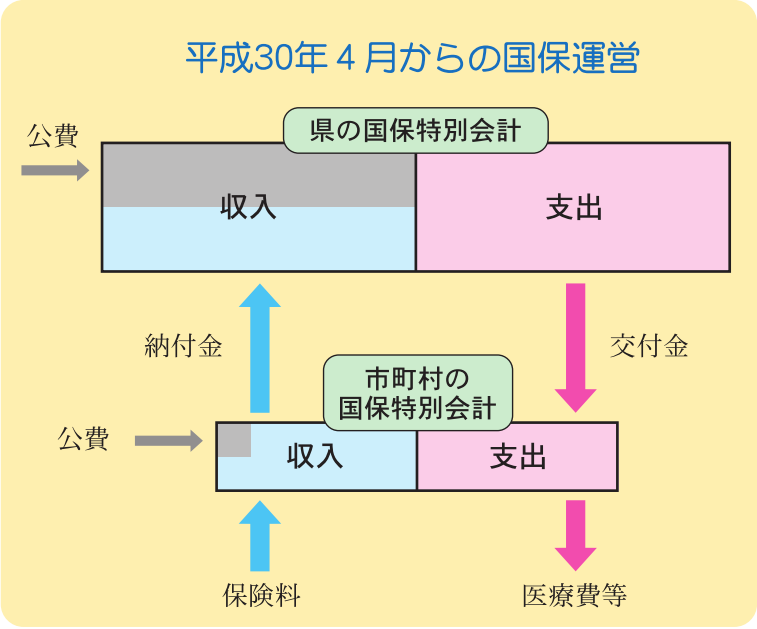
②公費の拡充
国保への財政支援を拡充し、財政基盤を強化する。

質疑

保険料はどうなる

委員 **広域化により保険料は上がるのか。**

当局 保険料は自治体間に差がある。現時点では、わからないとしか申し上げられない。



その他
○まちづくり座談会の実施状況
○定住自立圏構想
○第8次高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画
○第5期障がい者福祉計画・第1期障がい児福祉計画
について説明があった。